【1】（除月曜）日刊 昭和25年10月6日 第三種郵便物認可 昭和26年7月19日 運輸省特別扱承認第684號 磐城日日 昭和26年（1951）10月26日（金曜日） 第369号

磐城日日

發行所
磐城日日新聞社
福島縣小名浜町渚廻51
電話代表387番
振替仙台31,355番
編集兼発行人 長瀬芳郎

共同募金目標完遂

全國のトップを切る

小名浜、湯本は今一息

共同募金赤い羽根運動は去る一日より全國一齊に開始されたが本縣は全國のトップを切つて二十二日目標額二千萬円を突破見事三年連續第一位となつた

因に石城郡全般としては未だ九二%位であり他郡の超過にお相伴している現状で、小名濱町に於ける二十四日現在の募金成績は九五%であり、あと一息というところである

また湯本町に於いては割当額二十七万五千円であるが現在の募金額は三分の一という低調振りであり当局では町民の協力を一段と要望している

團長に久保木氏

渡邊村消防團主脳決定

渡邊村消防団長は遠藤隆氏の辭任にともない後任團長として團員總意の推選により久保木安雄氏が任命された

久保木氏は前縣農地委員として活躍し村会議員としても幾年か村政に貢獻してきたことは衆知のことであり、現に渡邊村農業委員会々長として一村興農のために渾身の努力を傾注しておりまた郡農業委員会副會長の要職にある至誠實行の士で進取に富む好人物である

氏が今回一村の輿望を担つて滿場一致團長に推選去る十月一日附をもつて任命されたことは水火もいとわぬ奮闘的な快男子である点より見て渡邊村の防火はおろか防犯に至るまで万全を期して村民の生命財産を守るものと期待されている

泉保育所の入札結果

泉村瀧尻に新築される保育所の入札は二十四日午前九時より役場會議室に於て三瓶村長、村会厚生委員長小林七郎氏外吉田倉雄、吉田透、上遠野英夫、佐藤利一、吉田美登氏等の関係者立会の上行われた、開票の結果は次の通り

東鐵組 八八萬六千二百七十円
平鈴木工業 一一三萬六千円
植田工業 一四三万円
渡邊長作 一三〇万円
内田建設 一〇四萬七千円
三崎組 一一三万四千九百九十円

植田吉野組は辭退したため六名であつたが止札七五万圓には相当の開きがあり最低入札者の東鐵組に交渉して請負にするか村直營にするかは次期村会に計つて決定する事になつた

今日のメモ

伊藤博文暗殺さる（一九〇九年）
宮崎神宮祭
天理教大祭

マルトモでカツプ寄贈

平市マルトモ書店では最近成果を擧げている泉中学校体育部に對して優賞カツプ一基を寄贈した

江名鐵軌條敷設を開始

江名鐵道株式會社では去る二十一日より軌條敷設の第一期工事として小名浜臨港線の接續地より江名町永崎に至る二、八粁の工事に着手したが十二月中旬完成の見込である

明年の縣体は石城

開催地の打合せ會を開く

昭和二十七年第五回福島縣總合体育大會は平市を中心に石城地區で行われることになつて居り該大会委員の初顔合せ会は去る二十二日午前十時より平市役所委員会室で行われたが大會参加選手は実に五、二六三名でありこの受入態勢に萬全を期すことになり、負擔金其の他の細部は次回委員会に於て決定することになつた、会場は平、小名浜、内郷、湯本、四倉、好間の六市町村で小名浜はハンドボール、弓道、相撲の会場と決定するもの丶如く参加選手は三三七名となつている

川合仙管本部長來る

二十四日午前九時三十分川合仙台警察管區本部長は小名浜地區警察署視察のため來署午前十時植田に向つた

江名で婦人學級開講

江名町公民舘主催による婦人學級は一般婦女子の教養の向上と生活の改善迷信因習の打破をモットーとして毎月開催好評を博しているが本二十六日には江名第一小學校に於て「社會体育」「デスカッション（討論會）の方法」と題し縣教育委員会社会教育主事高杉普氏を講師として開くことになつた

天氣概況

（本日）北西の風曇、時々晴の天氣ですがうすら寒いでしよう（海上）おだやかです

魚菜市況 25

【小名浜中央青果市場】馬鈴薯二〇〜五〇▽ねぎ五〇〜七〇▽さといも五〇〜六〇▽さつま二〇〜三五▽なす二〇〜三五▽大根三〇〜四〇▽きうり七〇〜八〇▽白菜二〇〜六〇▽ごぼう六〇〜八一▽なた豆七〇▽ほうれん草六七〜七〇▽いちぢく一五〇△しぶ柿三六〜四〇▽さし柿八〇〜一〇〇▽胡麻一升九〇▽卵一四〜一四、五〇【小名浜魚市場】さんま一四〇〜一七一

「創刊一週年を祝して」

縣会議員 小野義一

磐城日日新聞創刊一週年記念にあたり一言お祝いの言葉を述べさせて頂きます

「光陰は矢の如し」一口に一年と申しますも、実に短い期間の様に思われますが、一度振り返つて見る時それは非常に長い苦しい茨の道であつたろうと推察するのであります

我が郷土を守る自由の新聞として昨年發足して以来宇餘曲折をものともせず今日迄言論の自由を叫び平、湯本、植田其の他等に支局を置き着々としてその基礎をかため小名浜町只一つの日刊新聞として今日發展途上にあるは、これ長瀬社長の强固なる意志の現れと深く敬意を表す次第であります

長瀬社長は磐城日日新聞が郷土の誇りとする迄は如何なる艱難辛苦があろうとも又自己の全財産を投げ打つてもやりとげるとその精かんなる面に決意を漲らせているのがよくわかるのであります

石の上にも三年のたとえ磐城日日新聞も今や最初の段階である一年を過ぎたのでありますが、この一年こそは一番苦しい時代であつたろうと思うのでありその一年に依り基礎も出來た今日山の頂上は見えているのであります

今一息、二息と登り詰めればやがて頂上に於て御來光を拜むのも遠くはないと思うのであります

その道とても決して樂ではないが、長瀬社長何物にも動ぜず强固なる決意と相俟つて社員及從業員一同の一致團結に依つて今後の發展は疑う餘地のない處であると確信するものであります

今や講和條約の調印に依つて内外共に多事多難、新聞の使命も一段と其の重要性を加うる秋、郷土の誇りである只一つの日刊新聞磐城日日の發展こそ期して俟つべきものがあると信ずるものであります

ことに磐城日日新聞の發展を祈り併せて長瀬社長の健康と従業員各位の一層の御奮斗を祈つてお祝いの言葉と致します

講和條約締結 祝 發刊一周年記念

湯本町役場
町長 松本久吉
助役 内山吉五郎
收入役 仲里勝利

江名町役場
町長 中田佑一郎
助役 伊藤正平
收入役 吉田政吉

鹿島村役場
村長 八代義定
助役 三島五一郎
收入役 新妻次郎

泉村役場
村長 三瓶杢三郎
助役 吉田善八
收入役 草野喜一

小名濱町役場
町長 水野政次郎
助役 長瀬國三郎
收入役 野崎昇太郎

小名濱町議會
議長 長瀬彰義
副議長 馬上喜一
議員 比佐政種
小林仁一郎
松原文吾
高木嘉一郎
木村祐
箱崎瀧三郎
野崎貞行
齋藤誠吾
金澤勉
西丸猛
菅原勳
飯塚勝
飯田宗秋
鈴木イセ
小野務平
小野直千賀
小松勇吉
立花秀吉
木田谷平
飯塚新四郎
藤社大一
林平
長瀬啓一
橋本佐多壽

″罪を憎み人を憎まず″

遠藤巡査の溫情

貧困に泣く一家を救う

″罪を憎んで人を憎まず″という諺があるが内郷地區署の某巡査は職責上詐欺罪で夫を検挙したが、殘された妻と子供三人がその日の糧にも困る貧しい生活をしながら服役中の夫の歸りを待ちわびているのをしつて巡査夫婦が名も告げず米、味噌、醤油、野菜に至るまで送り届け、どん底生活にあえぐ一家を救つたという内郷町に咲いた警察官の溫情美談!

内郷町大字宮字峰根無職宮森吉雄(二七)は昨年五月の初旬詐欺罪で内郷地区署巡査遠藤孝一(三五)氏に検挙され現在服役中であるが宮森さんの妻チイ子さんは三人の子供を抱え食うや食わずのどん底生活に入り生きる苦しみに人生への希望を失つていたが、これをみた遠藤巡査は妻クニさんと協力して毎日のように不足勝ちな配給米をさいて哀れな一家に送りその他味噌、醤油に至るまで送り届け親身も及ばぬ世話をしてきたが、チイ子さんが町役場を訪れこの感激と涙ながらに告白した事によつて救いの主は同巡査夫婦である事が判明し町の話題になつている

遠藤巡査談

「當り前のことをやつただけだ、苦しみを乗り越えた宮森さんの妻君の幸福をよろこんでいる」

宮森チイ子さん談

「遠藤さん御夫婦の溫情に何んと云つてお禮を申してよいかわかりません一時はこの世に生きることをあきらめたこともありましたが、遠藤さんの激勵と心遣いに勵まされて生き抜く決心がつきました、罪多き夫ではありますが歸つてきましたならきつと改心すると思います、遠藤さんに受けた御恩に對して私はその萬分の一にも報いるつもりでおります」と涙ながらに語つた

作文

新聞

錦小學校六ノ三　篠原　捷

″新聞″朝七時ごろになると、きまつて新聞配達の人がげんかんになげて行く

ばさり!!と音がして印刷のにおいのたかい新聞が落ちる。さて新聞とはどういうものであろうか、ただの紙に印刷がしてあつてマンガが書いてあるそれだけしか小さい弟や妹にはわからない、三、四年生だつてそうかもしれない。弟、妹は印刷という言葉もわからないだろう、又四年生の中のいく人かは廣告も出ている、スポーツのこと、犯罪、火事など出ていることを知つているだろう、けれども私達は小学校六年生になつたのだからもう少し考えて見よう、私の家では「毎日新聞」「日本經濟新聞」「毎日小學生新聞」「福島民報」の四枚をとつている、ではこれらの新聞にはどんな記事がのつているだろう、各新聞社によつてちがつている、毎日新聞は毎日の世界、日本の國の出来事、日本經濟新聞は商業の事、福島民報は福島縣を中心にして記事を集めて書いた新ぶん、毎日小學生新ぶんは学校ニュース、世界の動き、スポーツニュース、童話研究サークル、その他日によつてためになる記事がのつている、それらの新ぶんを一まとめにまとめどんなことを知らせているのかときかれても一言には言えない、それぞれ新ぶんの名がちがうようにないようもちがつておりどの新ぶんも一番大切なものは一面の最初に世界の出来事はいつも同じように書かれており小説などはれんさいものを書いているというふうになつている、新ぶんは同じ所ちがうところがあつてためになり、世の中にはなくてはならないものであるよく新ぶんを利用して明るい住みよい日本にそして利己主義の人がないようにしたいと思う

優良運轉手表彰

小名浜地區署七十七名

全國交通安全運動の實施に際し福島縣安全協会では縣下自動車運轉者中永年この業務にたづさわり常に法規を尊重し事故防止に努め他の模範とする無事故優良運轉者を表彰することになり小名浜地区署では昨二十五日午後一時より該署に於て鈴木署長自ら十八年無事故の小名浜町運輸省小名浜修築事務所勤務の古市甫さん以下七十七名の管下優良無事故運轉者に各々佩用バッチを贈りその功績を讃えた

十八年	古市　甫
十七年	小松　正直
″	山田　榮司
″	中山朝次郎
″	四家　武
十六年	斉藤　武男
″	鈴木次郎平
″	加藤　等夫
″	森下　與平
″	平子　貞治
″	渡邊　五郎
″	会田　義弘
十五年	石原三三以下七名
十四年	岡部実以下六名
十三年	四家清太郎以下九名
十二年	桐生兼太郎以下九名
十一年	青山寅吉以下八名
十年	門馬正光以下七名
九年	志賀一郎以下五名
八年	村崎仙次以下三名
七年	小野榮以下四名
六年	田山三郎以下四名
五年	赤津晴治以下三名

小名浜六二、江名七、豊間五、泉三計七十七名である

平第二高文化祭

演劇に好評を博す

平第二高等学校では去る二十一日午後六時半から同校講堂に於て文化祭を開催したが、定時制高校の不利な條件にもかゝわらず學生劇を上演するなどその熱意の程が伺われた、劇の内容は現実的なものが多く同校生の氣質をよく表現し幾分練習不足の点もみられた、しかし男女共演の強みは絶対的な好評を博した、其の他獨唱と音樂等もあり盛會裡に午後十時半終了した、因みに同校の公開文化祭はこれが最初であつた

日素の總合美術展

日本水素小名浜工場繪畫会部では來る十一月二日から五日まで秋季綜合美術展を開くべく次の要領で從業員及びその家族から繪畫を募つている

申込〆切十月二十七日、申込先は研究課佐々木宛

優秀作品に對しては賞金及賞品を授與する

なお從業員の應募者は課名氏名を裏面に記入し、學生は社宅名、學年、氏名を裏面に書くこと

安島支店長

廿七日赴任

東邦銀行小名浜支店長安島義知氏は既報の如くこの程本宮支店長に轉任することになつたが明二十七日午前七時五分小名浜驛發列車にて赴任する

湯本町役場の執務時間

湯本町役場では電力節約と冬季で廳内が暗くなるので出勤時間午前八時半を同八時に退廳五時を四時半にそれぞれ三十分切上げることになり二十二日から実施している

交通安全旬間に表彰

十六日より二十五日まで行われていた全國交通安全旬間に付いて植田地區署では二十三日永年勤續優良運轉手遠藤賞氏外一〇八名、安全協会植田支部長安部勉氏に對し坪井縣交通安全協会長賞を贈ると共に交通安全旬間ポスター一等入賞者勿來町第三小學校三年生石田喜代子さん、標語二等入賞者同町中学校三年生松田とし子さん、佳作入選者同町中学校二年生鹿島輝男君等に對し野田縣警察隊長賞、坪井交通安全協會長賞授與された

内郷で傳染病撲滅運動

内郷町では四月から九月までの半年間に八十件もの傳染病が發生したので撲滅對策の運動として二十二日午後六時より宮小学校に於いて映画会を開催したが引續き町会各方部で開き一般に衞生感念の啓蒙をする事になつた

菊多獵友會の役員會

菊多地區獵友会(会長關根忍氏)の役員會は昨二十五日午後一時より植田地区警察署会議室にて開催二十六年度総會の日程を決定するため協議した

雨中の運動會

假装行列に町民あ然

再度延期となつた日本水素小名浜工場第四回大運動会は二十三日午前九時花火を合圖に水素グラウンドに於て開始された、この日今にも降出しそうな空模様に從業員家族の足を懸念されたが續々と押しかけた、競技開始頃より秋の冷雨は降り出しグラウンドのセンターラインの外は傘!!傘!!で一ぱい、雨中の大熱戰に家族連のおくる喊聲に入り乱れての珍競技を展開した各課對抗競技の得点は一等…製品課三八点、二等…工作課二九点、三等…瓦斯課二九点、四等…庶務課二一点、五等…研究課十七点、六等…査業技術課一六点以下等外となつた、次いで午後二時半より各課対抗仮装行列が行われグラウンドを一巡して雨中の町内を行進したが各課の創意を凝らした仮装は見る人をして唖然たらしめた審査の結果

一等…動力課の雷神さま

二等…硫酸課のらくだ

三等…倉庫課の平和の鐘

四等…製品課の船

五等…營繕課の神樂

以上が入賞した

オートバイの發火

二十三日午前八時頃平市新川町地内にて市内三丁目小松下駄屋店主小松三造(五七)氏はオートバイ目黒號を運轉して市内新川町宇佐美林木店前を進行中突然發火、これを見た平市消防署勤務司令補佐藤正己(四六)氏は早速消火器を持出し消火に努めた結果大事に至らず消し止めた

不作爲殺人で書類送検

磐崎村藤原農大井川和郎(四二)仝人弟吉穂(三八)の兩名は不作爲殺人死体遺棄、變死密葬の容疑により平地區警察署より書類送検された、調べによると仝人等は實兄幸太郎(五五)さんが十年も炭坑を轉々として渡り歩るき十九年八月歸郷したが不治の病にかかつていたために自宅裏防空壕に住まわせているのを同村民生委員が見かねて二十五年十月より月八百圓の扶助料を支給していたにもかかわらず兩名は衣料、食事の世話もせず身動き出來ぬ重病者を醫師にも見せず何時死んだかわからなかつた有様でしかも死体を数日間放置して置き警察署に無届けにて勝手に火葬したものである

住吉礦のケーブル泥

内郷町高坂無職三瓶久好(三〇)仝沼田一男(三〇)仝土工鹿野万藏(三〇)の三名は去る二十二日午前一時頃全町常磐炭礦住吉礦よりケーブル線九十五貫十二萬圓相当を盗んだ疑いにより三瓶は二十四日内鄕地区署に逮捕されたが他の三名は逃走中、なお該品を買つた仝町高坂無職高田末好(三九)仝日雇伊佐芳(四六)の兩名は盗品故買でともに検擧された

新聞配達員募集

◎配達區域=辨別及び古港方面

一、小名浜町居住の方にして希望者は至急本社迄御出で下さい

小名浜町渚廻五一

磐城日日新聞社

電話三八七番

第9回　平競輪

10月 27, 28, 29,
(土)　(日)　(月)
11月 3, 4, 5,
(土)　(日)　(月)

場外車券賣場　発賣9時30分
平市三丁目大通り
郡山駅前通り

主催　平市

電話開通お知らせ

電話湯本三〇六番

湯本町三函一一六

後藤俊雄

ビタミン入

森永ドライミルク

うちの坊や
こんなに元氣です

あんなに弱かつたのが森永ビタミン入ドライミルクをのませてからは……こんなに丸々と太つて……とお母さんはホントに嬉し相にニッコリ……

大事なお子さんの健康と榮養の相談は…

ダルマ藥局

小名浜町本町
電話二二二番

小名浜高校

バザー・文化祭

文化祭〔演劇、音樂、舞踊、寫眞展、新聞展　社会、創作、科學、美術、園藝　各クラブ作品展〕

バザー〔新鮮な味覺と嶄新的な技術による安價な食堂並に被服手藝即賣〕

十月二十八日(日)午前九・三〇―三

福島縣立　小名濱高等學校

常磐交通バスの便を御利用下さい